

議会運営委員会行政視察報告会（報告書）

日時：平成 28 年 3 月 3 日（木）午後 1 時

内容：静岡県掛川市「政策討論会」「議会報告会」

愛知県大府市「議員間討議・政策提案」

「予算・決算審査のPDCAサイクル」

参加者：岸田 厚、京西且哲、井舎英生、松本妙子、井上源次、雪本清浩、
鳥居宏次、稲田悦治（公務のため大府市のみ参加です。）

視察報告会にて各委員より参考とすべき点として下記の意見が出されました。

1、掛川市

①政策討論会

- ・全議員による一つの政策討論会で実施している。
- ・市長への政策提言に向けて、合意形成に努力している。
- ・議会の立法機能の向上が目的にある。
- ・テーマの選定については、提案議員による事前の調査・研究内容が重要なポイントとなっている。
- ・会派人数の按分で選出された 8 名の幹事で運営している。
- ・決定したテーマに関する情報収集・資料作成を行う「作業部会」を設置している。
- ・政策討論会のテーマに対する市民の意見を聞くシステムを検討する必要がある。
- ・実施要綱を定めて、政策形成サイクルの中で自由討議を行い、提言を目指している。

②議会報告会

- ・市内 9 か所（中学校区単位）で年 1 回の開催で、約 600 名の市民が参加されます。
- ・議会の自立を実践する上で、市民に提供する行政情報を議員自らが作成し、議会報告会の会場設営から記録も議員が担当している。
- ・政策討論会のテーマと連動することで、市民の意見を討論会にも反映させている。

③その他の意見

- ・全員議員協議会を議員間の情報共有に活用している。
- ・議員の政策づくりのサポートを行うために再任用職員を調整官として配置している。
- ・「議会だより」が見やすく、参考にすべきである。

2、大府市

①議員間討議・政策提案

- ・3つの常任委員会がテーマを選定し、議員間討議を行っている。
- ・テーマの選定には提案議員のプレゼンテーションを重視している。
- ・常任委員会のテーマを政策活動に位置付け、議会閉会中には行政視察や市民団体との意見交換会を実施している。
- ・議員間討議や政策討論を充実させるために行政視察を活用し、テーマの所管部局から若手職員の同行を認めている。
- ・一般質問の結果を検証し、議員間で反省会を実施している。

②予算・決算審査のPDCAサイクル

- ・ 特別委員会を設置せず、予算項目ごとに常任委員会へ付託審査している。
- ・ 決算審査で「検討する」と答弁された案件は、後の議会で検討結果の説明を議会として求め、次期予算での反映につなげる。
- ・ 委員会での質問は「事前通告制」を取入れ、質疑の効率化に努めている。

③その他の意見

- ・ 議会だよりの作成を議員が担当している。
- ・ 議事作業の効率化のために、音声認識会議録作成システムの導入や、電子黒板を活用している。
- ・ 議会活性化への取組みが継続して行われ、議員の意識向上による議会の効率化を実現している。
- ・ 議員（広報委員）が自治区の役員に議会開催日程などを届け、傍聴者の増加に努めている。

以上